

努力は実を結ぶ!
(大石田中吹奏楽部)



祝! 東北大会出場



おいしいだ

議会だより

No.150
2016.10.25

山形県大石田町ホームページ
<http://www.town.oishida.yamagata.jp>

◆第3回定例会
(9月2日~13日)

あいつぐ台風の爪痕	2
平成27年度決算 町民1人あたりに78万円を支出	4
消防分署建設31年度目標! 「町の考えを問う」 4議員が一般質問	10
議会だより150号	15
町の起業家	16

発行 山形県大石田町議会

発行/山形県大石田町議会

発行責任者/議長 芳賀 清

編集/広報常任委員会・〒99-412 大石田町緑町一番地

☎0237(35)2111

◆印刷 (有)印刷文化堂

町の起業家

Vor.1

鷹巣地区 本間 正彦 さん



大石田町鷹巣生まれ 51歳
30年サラリーマン生活をし、趣味で
していた木工を天職にしたいと平成27
年に生まれ育った鷹巣地区の空き家を
借り、家具工房「ALKU」を起業

家具工房「ALKU」

大石田町大字鷹巣字上北原7番地
e-mail alku@apost.plala.or.jp
<http://alku.sakura.ne.jp>

あなたのお仕事はどんな仕事?
シェーカー家具※を手本にする無垢材使用の室内家具製造業です。
転職したキッカケは?
サラリーマン時代、休日を利用して、もの作りをラフト展に出展したら注文が来るようになり、いつかは天職にしたいと思いい、昨年、木工機材や場所などの条件がそろい起業しました。
起業するための勉強は?
商工会主催の創業塾に参加しました。



起業に対しての公共支援は?
商工会の「チャレンジ山形助成金」を活用しました。
今後の抱負は?
お客さんの必要とする物をきれいで丈夫な飽きのこない、世代を越えて使っていただけ家具を作りたいです。



※シェーカー家具
直線的でシンプルであり、実用性に徹した家具。



9月26日町長へ

政策提言

町議会では、「議会報告会と町民との対話集会」における町民の意向を踏まえ、町長に12項目の「政策提言書」を提出しました。
提言書では、各種政策を実行することにより、豊かな町づくりと町民福祉の向上を求めています。

編集後記

この度150号の節目を数え委員一同張り切つて編集に当たった。創刊当時の議員数は22名、紙面には活気が漲り熱意が伝わってくるようだ。
そんな中、富山市議の政務活動費不正使用による多数辞職。会津若松市議への生活保護費疑惑による逮捕等、汚名が新聞を賑わしている。自分たちも同様に思われているかと思うと気が滅入る。古人は、他人に嘘はついても自分にはつけないと言っている。名著『菊と刀』は日本社会を恥の文化と規定した。恥をかくことへの非常な恐れだ。自分の心の悪と戦い、恥に生きないよう努力したい。
【記 小玉】

◆広報常任委員会
委員長 村形 昌一
副委員長 村岡 藤弥
委員 岡崎 英和
委員 小玉 勇
委員 遠藤 宏司